

令和2年度 第1回市立須坂図書館協議会 会議録(要旨)

- 1 開催日時 令和2年7月2日(木)午前10時30分～11時45分
- 2 開催場所 市立須坂図書館 第1講習室(西館2階)
- 3 出席委員 本多委員、竹前委員、富沢委員、目黒委員、長坂委員
- 4 欠席委員 西原委員、島田委員
- 5 事務局 田中文化スポーツ課長、文平図書館長、北澤管理係長
- 6 配布資料 令和元年度・2年度図書館事業について
- 7 会議状況 各事項について事務局説明後、質疑(◇は委員の発言、◆は事務局の発言)

(1) 委員長・副委員長の選出について

委員の互選により、長坂委員が委員長に、目黒委員が副委員長に決定した。

(2) 令和元年度図書館事業報告について

◇土曜日のおはなしの会などに来た子どもに「おはなしポイントカード」を配っている意図や達成率はどうか。

◆楽しみながら図書館に通ってもらうため、カードを作り、イベントに来るとカードにハンコを押している。10個集めるとぶっくる一のシールがもらえて、20個集めるとぶっくる一から手紙が届くしくみ。手紙には、職員がぶっくる一になりかわって「これからも来てね」などと書いて郵送している。今までに12人の子どもがハガキを受け取っている。ハンコを押すのは、ボランティアの皆さんにも協力していただいている。

◇カードはいつ配っているのか。もっと大勢に知ってもらい、イベントに参加してもらえるとよいと思う。

◆絵本コーナーにカードがあることや、集めると特典があることをPRしていきたい。

◆昨年度の須高読書感想文コンクールの入選作品集は、佳作を氏名だけの掲載にしてページ数を減らし、単価を安くした。令和2年度と同コンクールは中止のため文集は作らないが、来年度以降も費用を抑える努力をしながら続けていく予定。

◆昨年度の協議会で協議した、玄関の階段の手すりについては、今年の4月に設置工事が完了した。

(3) 令和2年度図書館事業計画について

◇新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面ではできなくても、オンラインでできる事業があれば、すぐには難しいと思うが、やってみたらどうか。

◆図書館はきちんとしたIT環境が整っていない。市としてもITに詳しい先生とオンライン会議のやり方などを討論・研究している。できることはやりたいと考えているので、良い方法があれば教えてほしい。

◇仕事で、実験的にZOOMを使った会議をやってみた。図書館の事業でZOOMを使うとしたら、ビブリオトークならできるかもしれないと思う。すぐには難しいかもしれないが、協力するので、できそうなことは考えていってほしい。

◇新型コロナウイルス感染拡大防止のために受付方法などを変更して大変だったと思うが、来館者の反応などを具体的に教えてほしい。事業をオンラインでやることは良いと思うが、いろいろな家庭の事情があることも考えて検討していってほしい。

◆こういうときこそ、家庭で本に親しんでほしいという考えで、2月下旬から対応をしてきた。日本図書館協会のガイドラインに合わせて来館者を確認するときも、受付で利用者カードのバーコードを読み取るだけで入館いただくなど、個人情報の保護に努めながら工夫してきた。入館を須坂市民に限った時には「残念だ」

という意見が多くあった。入館を利用者カードのある者だけに限った時には、家族で来館しても利用者カードを持っていない子どもが入館できず、「開館している意味がない」と言われたこともあった。3密を防ぐために閲覧や読書室の利用も中止したが、貸出を望む人の役に立ちたいということで、開館し続けてきた。今は蔵書整理期間で休館しているが、7月10日から開館するにあたり、要望が多い閲覧や読書室の再開も視野に入れている。市内の高校生には学生証で利用者カードを作ってもらい、個人情報の保護や受付の混雑を避けたい。図書館がクラスターの場所にならないように席を減らしたり長時間の滞在を抑制したり、換気や消毒は徹底するが、委員の皆さんの意見をお聞きしたい。新聞をめくるときに指をなめる人に対してどう表示したらよいかも提案いただきたい。

◇指をなめる人の対策として、濡れたスポンジを置いたらどうか。きちんとマスクをしてもらい、「指をなめてくれないように」とか、「唾をつけないでください」とはっきり書いたらどうか。

◇高校の夏休みは8月10日頃から約2週間の予定。生徒にとっては勉強が遅れることが一番の不安要素。生徒会などでも、3密を防ぎながらやっている様子。

◇絵本コーナーは、イスを置かないとしても、小さい子どもを連れてくると本を選ぶのに時間がかかって長居してしまうので、対象年齢ごとに3冊程度をセットにした「お楽しみパック」を作ったらどうか。どんな本を選んだら良いかわからない保護者は、たくさんの中の中から選ぶ手間も省けるし、新しい本との出会いや驚きや発見もあると思う。

◇良いアイデアだと思う。「お楽しみパック」や「読書袋」など、ネーミングを考えてやったらどうか。

◆職員と相談して、やってみたい。

◇図書館に来て、借りたい本がどこにあるか探し出せないことが多いので、本の探し方や本の配置図などをわかるように表示してほしい。職員に聞けばすぐに見つけてくれるが、できれば自分で探したい。

◆職員は、レファレンスに応えることで成長するので、気軽に聞いてほしい。絵本コーナーは探しにくかったと思うが、作家やテーマごとの配列に移行中。今までも表示してあったが、もっとわかるように大きく表示したい。

◇今日、西館に入った時、表示に導かれて手を洗って2階に上がってきた。新型コロナウイルス感染防止のために、きちんと表示をしたり、いろいろ工夫していることがわかった。

◆せっけんでの手洗いでも予防になるので、これからもやっていく。

◆シルキー2階の「どこでも図書館」については、今後、学習塾に来る生徒も読めるように、学習関連の本を置いたり、観光協会があるので、それに関連するような本も置きたいと考えている。